

田原市児童クラブ・学習指導員運営業務公募型プロポーザル審査結果について

田原市児童クラブ・学習指導員運営業務公募型プロポーザル選定委員会において、企画提案書、プレゼンテーション、見積書により総合的な審査を行った結果、以下のとおり、優先交渉権者（最優秀提案者）を選定しました。

1 優先交渉権者（最優秀提案者）

(1) 名称

株式会社 共立ソリューションズ

(2) 評価ポイント

最優秀提案者については、業務目的の理解、同類の業務実績、運用体制について、十分な能力を有しており、こどもを中心とした基本方針が高評価となった。児童の入所・退所の管理を自社アプリ等で行え、コストの削減が可能である点に加え、現在、働いている職員の継続雇用及び処遇、人材育成について、誠実で手厚い対応が期待できる。

また、学習指導員についての企画提案書で、巡回アドバイザー配置の提案があり、学校現場と受託者の間に巡回アドバイザーが入り、連絡調整・意見調整を行うことで、学習指導員の心理的ケアや業務改善にもつながる点が高く評価された。

2 優先交渉権者が提案した参考見積金額

金 9 8 1, 4 1 0, 3 0 0 円（消費税及び地方消費税を含む。）

3 審査結果

評価項目		評価事項	配点	A社	
基本事項	事業者概要	○ 会社規模、事業内容について ○ 資格取得等について	70点 (10点×7人)	60点	
	業務遂行力	【実績】 ○ 自治体における類似業務の実績について	70点 (10点×7人)	62点	
		【業務実施体制・運用体制】 ○ 会社のコンプライアンスの考え方について ○ 個人情報等セキュリティの考え方について ○ 事業を遂行するための体制について（統括管理責任者、業務管理者、主担等を含めた業務の体制と役割分担及び応援体制） ○ 委託事業への移行を遂行するための業務体制、リスク管理について ○ 委託事業移行の準備期間における業務計画について（対象期間：令和8年7月から令和8年9月30日まで） ○ 委託事業移行後の業務計画について（対象期間：令和8年10月1日から令和10年3月31日まで）	105点 (15点×7人)	80点	
	業務理解度	○ 基本方針について（業務の目的・内容） ・ 背景・目的・目指す将来像・コンセプト・事業推進にあたっての重視事項	175点 (25点×7人)	143点	
企画提案書 および プレゼン テーション	児童クラブ運営事業	事業内容	○ 児童クラブの運営全般の方針について○ 児童入退所の手続きについて ○ 開設時間の方針について○ 利用料及び保険料の収納の方法について ○ おやつ及び長期休暇中の配膳の方針について○ 質の向上を図る指導員の研修等について○ 児童の生活習慣の確立などに寄与する活動内容について○ 保護者向けのアンケートの実施について ○ 指導員の労務管理について	420点 (60点×7人)	334点
		業務体制	○ 業務体制について ○ 指導員の配置、採用及び待遇面について ○ 人材の確保と不測の事態への人的バックアップ体制について ○ 障害がある児童や、その他配慮が必要な児童の受け入れの考え方について ○ 関係機関との連携協力の体制について	210点 (30点×7人)	157点
		安全対策・ 情報管理	○ 児童の健康管理、事故防止、事故発生時の具体的な対処法について ○ 関係機関との連携、情報交換及び指導員内での情報共有の考え方について ○ 保護者からの問い合わせ、苦情との対処方法について ○ 児童、保護者の個人情報の取り扱いについて ○ 大規模災害時の対応について	210点 (30点×7人)	158点
		その他追加提案	○ 上記及び仕様書に記載事項の他、本市にとって有益性のある創意工夫のある提案か。 ● 予算外の企画提案について	280点 (40点×7人)	184点
	学習指導員事業	事業内容	○ 学習指導員の運営全般の方法について ○ 配慮が必要な児童・生徒及び障害を持つ児童・生徒に対し、授業・学校活動、教育支援ルームの学校生活に関する補助を行う学習指導員の業務を行うための具体的な方法について○ 学習指導員の労務管理について○ 学習指導員の資質向上および、配慮が必要な児童生徒に対応する知識習得のための研修等の実施について	140点 (20点×7人)	112点
		業務体制	○ 業務体制について ○ 学習指導員の配置、採用及び待遇面について ○ 児童・生徒の状態による不測の事態への人的バックアップ体制の考え方について	70点 (10点×7人)	54点
		安全対策・ 情報管理	○ 児童・生徒、保護者の個人情報及び学校等の情報管理の方法について ○ 学習指導員と学校との連絡体制について○ 大規模災害時の対応について	70点 (10点×7人)	48点
		その他追加提案	○ 上記及び仕様書に記載事項の他、本市にとって有益性のある創意工夫のある提案か。 ● 予算外の企画提案について	70点 (10点×7人)	52点
		見積書の金額	提案価格	見積額は適切かつ安価であるか。 ※ 30 × 【最低見積金額／当該見積金額（小数点第2位以下切り捨て）】	210点 (30点×7人)
	合計（300点×7人＝2,100満点）			2,100点	1,654点

6 選定委員会の構成

	役職等	氏 名	選定理由等
1	教育部長	山田 達也	事業所管課の管理者
2	企画課長	平井 堅一郎	企画所管の課長
3	財政課長	松井 茂明	財政所管の課長
4	学校教育課指導主事	山田 佳代	事業所管の指導主事
5	生涯学習課長	小久保 高	事業所管の課長
6	岡崎短期大学 准教授	渡部 努	有識者
7	田原南部小学校長	山本 佳尚	学校現場の代表